



なんでも掲示板

Anything information

お知らせ、イベント、募集、制度など、生活に関する情報をお伝えしました。

青少年育成三原市民会議 表彰の表彰者を紹介

模範となる優れた行為のあった青少年および青少年団体、青少年健全育成に功績のあった人などを表彰する「令和3年度青少年育成三原市民会議表彰」の表彰者を紹介します。

【模範活動団体表彰】第三中学校男子ソフトテニス部

☎ 生涯学習課(TEL) 0848-67-6147

FAX 0848-67-5912)

交通事故をなくしましょう

6日～15日は「春の全国交通安全運動」の期間です。「子どもをはじめとする歩行者の安全確保」「歩行者保護や飲酒運転根絶等の安全運転意識の向上」「自転車の交通ルール順守の徹底と安全確保」の3点を重点的に取り組み、交通事故をなくしましょう。

☎ 生活環境課(TEL) 0848-67-6178)

市HP



男性の料理教室

時 22日(金)10時～13時

所 サン・シープラザ3階

対 65歳以上で一人暮らし、または介護をしている男性

定 20人(要申し込み)

料 300円

申 15日(金)までに社会福祉協議会

(TEL) 0848-63-0570)へ

お得に路線バスを利用しよう

敬老優待乗車証を提示すると、1乗車につき100円で市内を運行する路線バスに乗車できます。

対 市内に住所がある70歳以上の人(要申し込み)

用 運転免許証や健康保険証などの本人確認書類

申 高齢者福祉課(TEL) 0848-67-6055 FAX 0848-64-2130)または各支所へ

国民年金の保険料

令和4年度の保険料は、月額1万6,590円です。前払いや口座振替による割引制度を利用できます。

【学生の納付特例制度】申請により在学中の納付が猶予されます。

申 市民課(市役所本庁1階)、各支所、三原年金事務所

用 年金手帳または基礎年金番号通知書、学生証または在学証明書

※4月中旬に日本年金機構からはがきが届いた人は、返送することで申請できます。

☎ 市民課(TEL) 0848-67-6051

FAX 0848-67-6062)

地籍調査をして登記を完了 しました(平成30年度調査区)

対 小坂町

【登記完了地番】

(耕地部)1830番1～2201番2(山林部)甲10496番～10675番2

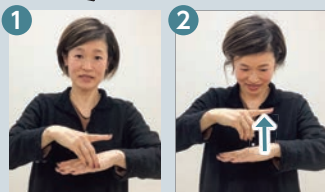
☎ 農林水産課(TEL) 0848-67-6123

FAX 0848-64-4103)

手話 YouTube

しゅわわせ動画を見て手話にチャレンジ!

“はじめまして”



①手の甲に、もう一方の手の指先をかぶせるように乗せる。

②乗せた手を上に上げながら人さし指以外を握り、頭を下げる。聴覚障害者のうち、ろう者は生まれつき聞こえないまたは言葉を覚える前に失聴した人が多く、手話を第一言語とする人です。



↑市YouTubeチャンネル

毎月手話動画をUP中!

三原市公式YouTubeチャンネル登録&いいね! お願いします。

献血に協力を

時 ①10日(日)10時～12時、13時30分～16時②23日(土)10時～11時30分、13時～15時30分

所 ①イオン三原店②マックスバリュ本郷店

☎ 保健福祉課(TEL) 0848-67-6205

FAX 0848-67-5934)

発達について心配なことがあれば相談を

2日は「世界自閉症啓発デー」、2日～8日は「発達障害啓発週間」です。

自閉スペクトラム症をはじめとする発達障害(発達症)は、脳機能の発達が関係する認知や行動の偏りがあるために生活に支障が出る障害です。その人に合った配慮・支援を受けることで、日常生活や学校・職場で力が発揮でき、生活しやすくなります。また、周りの人は「その人らしさ」を理解し向き合うことが大切です。

保健福祉課では、専用の窓口を設置し、保健師や臨床心理士、言語聴覚士などが生活の工夫や適切なサポートを受けるためのアドバイスをしています。

【若者の発達相談】

時 14日(木)・27日(水)9時～17時

※要申し込み。年齢は問いません。

所 保健福祉課(市役所本庁2階)

【子どもの発達相談】

時 29日を除く毎週月～金曜日9時～17時

所 サン・シープラザ3階または保健福祉課

対 18歳未満の子と保護者(要申し込み)

申 保健福祉課(TEL) 0848-67-6359

FAX 0848-67-5934)

軽自動車税(種別割)のグリーン化特例(軽課)が見直されました

令和3年度税制改正により、軽自動車税(種別割)のグリーン化特例(軽課)が見直され、ガソリン車は乗用営業用のみ対象となりました。電気自動車など、その他の基準については市HPを確認してください。

☎ 市民税課(TEL) 0848-67-6030)



↑市HP

自衛官候補生などを募集

【区分】①自衛官候補生②一般曹候補生③幹部候補生(一般、歯科・薬剤科)

【対】①②18～32歳③「一般」大卒者は20～25歳、修士課程修了者等は27歳まで、院卒者は20～27歳③「歯科・薬剤科」専門の大卒者20～29歳(薬剤科は20～27歳の人)

※③はいずれも見込み含む。

【応募期限】①5月25日(水)②5月10日(火)③4月14日(木)

☎ 自衛隊広島地方協力本部
尾道出張所

TEL 0848-22-6942



↑自衛隊HP

点訳ボランティア養成講座の受講生を募集

【時】5月21日(土)～10月8日(土)の毎週土曜日13時30分～15時30分(全20回)

【所】サン・シープラザ4階

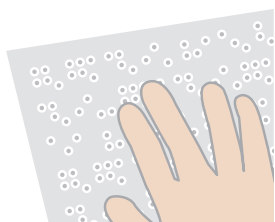
【内】点字やパソコン点訳の仕方の習得

【対】初めて点字を学ぶ人で市内で活動できる人

【定】10人(要申し込み)

【料】1,000円(資料代)

【申】4月28日(木)までにボランティア・市民活動サポートセンター(TEL 0848-67-9339 FAX 0848-63-0599)へ



高齢者向け運動機器の5～9月利用者を募集

時間	日時(開始日)
①9:30～10:10	毎週火曜日 (5月10日～)
②10:10～10:50	
③10:50～11:30	
④9:30～10:10	毎週金曜日 (5月13日～)
⑤10:10～10:50	
⑥10:50～11:30	

※4月22日(金)または5月6日(金)に事前講習会があります(新規利用者と過去1年利用がない人は必修)。

【所】本郷保健福祉センター

【内】運動機器を利用した介護予防トレーニング

【対】要支援・要介護認定を受けていない65歳以上の人(新規利用者を優先します)

【定】各時間帯5人

【申】4月15日(金)(必着)までに往復はがき(1枚1コース)で①郵便番号・住所②氏名(ふりがな)③生年月日④電話番号⑤希望コース番号⑥新規利用者などは一般講習会の受講希望日を記入し、高齢者福祉課(〒723-8601 港町三丁目5番1号 TEL 0848-67-6055 FAX 0848-64-2130)へ

市民活動団体育成事業を募集

【対】設立後5年以内で、応募要件を満たす団体

【補助額】上限5万円(1団体につき2回まで)

※応募の手引きと申請書は地域企画課(市役所本庁4階)、各支所、市HPに用意。

【申】28日(木)までに申請書などを地域企画課(TEL 0848-67-6184 FAX 0848-64-7101)へ

固定資産税・都市計画税(第1期)の納期限は5月2日(月)まで

納税通知書は4月初旬に発送します。

【縦覧帳簿の縦覧】

評価額を比較することができます。

【時】5月2日(月)まで

【所】資産税課(市役所本庁2階)、各支所

【用】運転免許証など本人確認書類

※法人の場合は会社から窓口に来る人への委任状が必要です。

【所有資産の確認を】

土地や家屋の内容に変更がある場合、不動産登記の申請が必要です。この申請手続きや各種申告がされていないことにより、変更内容が課税に反映されていない場合があります。納税通知書に付いている土地・家屋課税明細書を確認してください。

【償却資産の実地調査に協力を】

【対】市内の事業者(支店・営業所を含む)

【内】資産台帳の提出や現物照合など

※申告誤りなどの場合、過年度にさかのぼり修正を行います。

【問】資産税課(TEL 0848-67-6032

FAX 0848-67-5934)

大和地区の運動機器利用講習会

【時】15日(金)9時30分～12時

【所】大和保健福祉センター

【内】安全で効果的に運動機器を利用するための講習会

【対】要支援・要介護認定を受けていない65歳以上の人

【定】4人(要申し込み)

【申】13日(水)までに高齢者福祉課(TEL 0848-67-6055 FAX 0848-64-2130)へ

人権ひろば

今月のテーマ

職場の人権

・商工振興課・

あかるい職場応援団
サイト➡



ハラスメントのない職場をみんなで作りましょう

「ハラスメント」とは、言葉や行動によって相手を不快にさせ、尊厳を傷つけ、不利益や脅威を与えてしまう人権侵害のことをいいます。中でも、職場のパワーハラスメント(以下「パワハラ」)対策は喫緊の課題です。業務上必要で相当な範囲で行われる指示や指導など、客観的にみて、正当性が認められる場合以外はパワハラになります。現在、

国でもパワハラ対策が進められており、大企業に対しては、令和2年6月から、中小企業に対しても今月から職場におけるパワハラ防止対策が義務付けられました。快適で安心して働ける職場環境からさまざまな好循環が生まれます。厚生労働省のハラスメント対策に関する情報サイト「あかるい職場応援団」からハラスメントについて考えてみましょう。

人権標語 人への思いやり それはだれにとっても 金メダル (小学5年生)